

令和2年6月12日
山梨県観光文化部観光文化政策課
課長 村松 久
電話 055-223-1556(内線 4100)

報道関係者各位

平成31年1月～令和元年12月山梨県観光入込客統計調査

県内の年間観光入込客数3,464万6千人

～前年3,768万8千人から304万2千人(8.1%)減少～

県では、県内の観光客の実態を把握し、観光施策や観光関係者の事業展開等の参考資料とするため、「山梨県観光入込客統計調査」を実施しています。今般、平成31年1月～令和元年12月の結果を以下のとおり取りまとめ、発表いたします。令和元年(平成31年)の観光入込客数は対前年比8.1%減の3,464万6千人でした。

- この調査は、観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に則り、全国共通の基準で、県内の観光地やイベントの観光入込客数を調査し、また、アンケート調査から観光消費額等を推計し、年1回公表を行うものです。
- 令和元年(平成31年)は、県内397の観光地等で毎月の観光入込客数を調査し、また、アンケートは県内の10地点で四半期ごとに行いました。
- 調査の結果、観光入込客数(実人数)は、3,464万6千人(対前年比△8.1%)でした。うち、日帰り客数は2,577万6千人(対前年比△9.5%)、宿泊客数は887万人(対前年比△3.8%)でした。
- 観光入込客数(実人数)を四半期毎に見ると、夏期(6月～8月)が992万6千人(対前年比△18.6%)と最も多く、冬期(1～2月及び12月)が661万1千人(対前年比+2.4%)と最も少なくなりました。
- 観光消費額は、前年から8.2%増加し、4,330億円となりました。
- 梅雨明けが昨年より1か月近く遅かったことや大型の台風19号の影響により観光入込客数は減少したものの、県外からの観光客が増加したことなどにより観光消費額は現在の手法で統計を取り始めてから過去最高となりました。

令和元年山梨県観光入込客統計調査結果

| | | | | |
|--------------|----------------|------|---|------|
| ○ 観光入込客数(全体) | 3,464万6千人(実人数) | 対前年比 | △ | 8.1% |
| ・日帰り客数 | 2,577万6千人(実人数) | 対前年比 | △ | 9.5% |
| ・宿泊客数 | 887万0千人(実人数) | 対前年比 | △ | 3.8% |
| ○ 観光消費額 | 4,330億円 | 対前年比 | + | 8.2% |